

## 説明

光沢のある、半光沢のある、または艶消しの表面を有するポリマーPVCフィルム、白色。透明な光沢のある表面も利用可。

## 剥離紙

両面PEコート紙、片面シリコン処理、143 g/m<sup>2</sup>

## 接着剤

溶剤ポリアクリレート、パーマネント、グレー、透明

## 使用の領域

デジタルの大型フォーマット印刷とディスプレイ、  
長期間の屋外での使用向け。

## 印刷方法

溶剤系のインクジェット印刷、UV またはラテックスインク

## 技術データ

厚さ* (保護紙と接着剤なしで)	100 ミクロン
寸法安定性 (FINAT TM 14)	鋼の収縮に従って接着し、横方向の収縮がなく、長さが0.2mm以下である。
耐温度***	アルミニウムに接着し、-50°C~+ 90°Cで変動なし
海水抵抗 (DIN 50021)	アルミニウムに接着し、100 時間/ 23°C後、変動なしなし
溶剤や化学薬品に対する耐性	室温では、ほとんどのオイル、グリース、燃料、脂肪族溶剤、弱酸、塩とアルカリへの短時間耐性を持ち、アルミニウムに72時間接着
火災時の挙動	鉄鋼に接着時、自己消火する
接着力* (FINAT TM 1、24時間後 ステンレススチール:)	18 N/25 mm
張力 (DIN EN ISO 527)	縦: 最小 19 MPa 横: 最小 19 MPa
破損状態となる伸長 (DIN EN ISO 527)	縦: 最小 130% 横: 最小 150%
貯蔵寿命**	2 年間
最低アプリケーション温度	>+8° C
専門家アプリケーションによるサービス寿命 垂直な屋外での使用において (標準的な中央ヨーロッパの 気候にて)	7年 (印刷されていない場合)

\*平均気温 \*\* オリジナル梱包状態で20°C、相対湿度50%で \*\*\*標準的な中央ヨーロッパの気候にて

## 注記

印刷後、後でラミネートと組み合わせる場合の問題発生を避けるために、インクは完全に乾燥させなければなりません。材料が塗布される面は完全に清掃し、埃、グリース、または材料の接着に影響を与える可能性のある汚染がないようにしなければなりません。ラッカー塗布または塗装したばかりの表面は、少なくとも3週間乾燥させ、完全に硬化させる必要があります。。選択したラッカーと塗料の相溶性は、材料を塗布する前にユーザーがテストしなければなりません。さらに、ORAFOLが発行するアプリケーション情報も考慮する必要があります。



## 重要なお知らせ

すべてのORAJET®製品には、製造プロセス全体を通して慎重な品質管理を義務付けられており、商品性のある品質であり、製造上の欠陥がないことが保証されています。

ORAJET®製品に関する公表されている情報は、信頼できると確信される研究に基づいていますが、この情報は保証の一部ではありません。ORAJET®製品のさまざまな用途と新しいアプリケーションの継続的な開発により、購入者は意図する用途ごとに製品の適合性と性能を注意深く考慮し、その使用に関するすべてのリスクは購入者が負うものとし、すべての仕様は予告なしに変更されることがあります。

ORAJET®は、ORAFOL Europe GmbH の登録商標です。

